

令和 8 年度

警視庁警察行政職員 専門職種Ⅰ類 採用選考案内 専門職種Ⅲ類

申込受付期間	2月24日(火)午前9時00分から 3月9日(月)午後5時00分まで(受信有効)	
申込方法	原則としてインターネットのみとなります。	
第1次選考日	4月19日(日)	選考会場 警視庁警察学校等
第1次合格発表日	5月15日(金)	合否にかかわらず受験者全員に郵便で通知します。
第2次選考日	5月30日(土)	選考会場 警視庁警察学校等
最終合格発表日	8月中旬	合否にかかわらず受験者全員に郵便で通知します。

◎ 選考日程等については、情勢により変更する場合があります。最新情報は警視庁採用サイトを確認してください。

1 選考区分及び採用予定者数等

(1) 専門職種Ⅰ類

選考区分		採用予定者数	勤務予定先	職務内容
通 訳	英 語	1名程度	通訳センター	警察業務に関する通訳、翻訳等
	タ イ 語	1名程度		
	タガログ語	1名程度		
交 通 技 術		5名程度	警視庁本部等	交通管理上の課題等を踏まえた交通対策の検討・提案、交通管理に関する調査研究、信号機・標識などの設計・維持管理、交通状況に応じた信号機運用の検討・提案、交通管制システムの維持管理と高度化に向けた技術開発、交通鑑識図面作成等

選考区分		採用予定者数	勤務予定先	職務内容
鑑識技術	化学	3名程度	科学捜査研究所等	<ul style="list-style-type: none"> ・麻薬、覚醒剤、大麻、医薬品、農薬等各種薬毒物の鑑定・検査及びこれらに関する研究・技術開発 ・生活環境、動植物、廃棄物等、環境犯罪の指導取締に関する業務
	文書鑑定	1名程度	科学捜査研究所	筆跡、印影、印刷物、偽造通貨、不明文字の鑑定、研究開発に関する業務
運転免許試験	自動車運転免許試験官	1名程度	各運転免許試験場 又は 運転免許本部	運転免許試験受験者等に対して行う技能試験等の採点、合否判定及び技能試験の実施に関する計画、調査並びに指定自動車教習所等に対する指導・監督

(2) 専門職種Ⅲ類

選考区分	採用予定者数	勤務予定先	職務内容
航空機械技術	6名程度	航空隊	ヘリコプターの整備、管理、検査業務及び搭乗業務

- ◎ 受験申込みは、上記の選考区分の中から一つだけ選択してください。
- ◎ 4月19日（日）に警視庁が実施する他の試験を併せて受験することはできません。

2 受験資格

日本国籍を有する人で、下表の受験資格を満たして、活字印刷文による出題に対応できる人が受験できます。
 なお、地方公務員法第16条の欠格条項（※）に該当する人は、この選考を受験できません。

受験資格の有無、申込内容等について確認を行います。なお、申込内容に虚偽があると警察行政職員として採用される資格を失う場合があります。

(1) 専門職種Ⅰ類

選考区分		受験資格	
		必要な資格等	年齢要件
通 訳	英 語	大学を卒業若しくは令和9年3月までに卒業する見込みの人で、通訳に必要な専門知識を有する人（大学卒業と同等の資格があると認められる人を含む。）	昭和62年4月2日から 平成17年4月1日まで に生まれた人
	タ イ 語		
	タガログ語		
交 通 技 術		大学の工学部等で、土木工学、交通工学、都市工学又はこれらと関連のある学科を卒業若しくは令和9年3月までに卒業する見込みの人（大学卒業と同等の資格があると認められる人を含む。）	
鑑識技術	化 学	大学の化学科、薬学科、化学工学科又はこれらと関連のある学科を卒業若しくは令和9年3月までに卒業する見込みの人（大学卒業と同等の資格があると認められる人を含む。）	
	文 書 鑑 定	大学の理学系（数学、物理、化学、情報科学等）、工学系（応用物理、応用化学、情報工学、電気電子工学等）又はこれらと関連のある学科を卒業若しくは令和9年3月までに卒業する見込みの人（大学卒業と同等の資格があると認められる人を含む。）	
運転免許試験	自動車運転免許試験官	運転免許試験官として必要な各種自動車の運転技能、運転適性及び自動車の構造、特性、並びに道路交通法令等に関する知識を有する人	

◎ 受験資格における大学とは、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）です。

◎ 年齢要件については、平成17年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業した人（令和9年3月までに卒業する見込みの人を含む。）又はこれと同等の資格があると認められる人も含みます。

(2) 専門職種Ⅲ類

選考区分	受験資格	
	必要な資格等	年齢要件
航空機械技術	航空整備士の技能証明を有する人又は航空整備技術者を養成する学校において整備に関する課程を修了した人	昭和62年4月2日以降に生まれた人

◎ 令和9年3月31日までに技能証明を取得又は課程を修了見込みの人も受験できます。

※ 地方公務員法第16条の欠格条項

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(注) 民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者は受験できません。

3 選考日及び選考会場

	選考日	選考会場
第1次選考	4月19日(日)	警視庁警察学校等
第2次選考	5月30日(土)	

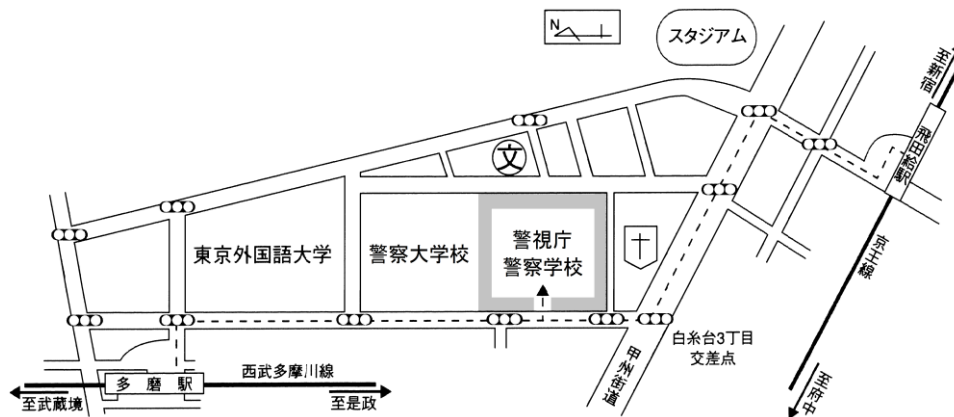
- ◎ 選考会場、受付時間などの詳細は、第1次選考受験票及び第1次選考結果通知でお知らせします。
- ◎ 選考当日、受験者は選考が終了するまで選考会場から出ることはできません。また、付添人等は会場内に入ることはできません。

警視庁警察学校

東京都府中市朝日町3丁目15番地の1

<交通の便>

- ◇ 京王線「飛田給駅」北口から徒歩約15分
- ◇ 西武多摩川線「多磨駅」東口から徒歩約15分
- ◇ 「飛田給駅」又は「多磨駅」からバスも利用できます。



- ◎ 選考会場を変更する場合がありますので、ダウンロードした受験票で選考会場を確認してください。
- ◎ 選考会場への自動車、オートバイ、自転車等の乗り入れはできません。また、近くに駐車場はありません。車での来場は近隣の方の迷惑となりますので、公共交通機関を利用してください。

4 選考の方法

(1) 第1次選考

選考区分	科目	試験の内容		時間
専門職種Ⅰ類	教養試験	一般教養についての五肢択一式	40題必須解答	2時間10分
	専門試験	職務に必要な専門知識についての記述式		1時間30分
	論文	課題式(1,000字以上1,500字程度)	1題必須解答	1時間30分
専門職種Ⅲ類	教養試験	一般教養についての五肢択一式	45題必須解答	2時間
	専門試験	職務に必要な専門知識についての短答式及び記述式		1時間30分
	作文	課題式(600字以上1,000字程度)	1題必須解答	1時間20分

ア 上記試験の出題範囲は、7ページ「5 筆記試験の内容」を参照してください。

イ 上記試験の出題の程度は、専門職種Ⅰ類は大学卒業程度、専門職種Ⅲ類は高等学校卒業程度です。

ウ 教養試験の成績が一定点に達しない場合は、専門職種Ⅰ類及び専門職種Ⅲ類は専門試験及び論(作)文が採点の対象になりません。

エ 第1次選考の合格者は、全科目の総合成績により決定します。ただし、いずれかの科目の成績が一定点に達しない場合は、他の科目の成績にかかわらず不合格となります。

オ 専門職種Ⅲ類の教養試験問題は持ち帰ることができません。

カ 専門職種Ⅰ類の教養試験の正答は、警視庁採用サイトで、第1次試験日のおおむね3日後から1週間公開します。

キ 上記試験の問題(専門職種Ⅲ類の教養試験及び著作権の関係により公開できない部分を除く。)及び教養試験の正答は、第1次選考日のおおむね3日後から1年間程度、警視庁情報公開センター(警視庁本部庁舎1階)及び都民情報ルーム(東京都庁第一本庁舎3階)で閲覧することができます。

ク 上記試験の試験問題例は、警視庁採用サイトで公開しています。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対して、次のとおり行います。

科目	試験・検査の内容
面接試験(一般)	主として人物についての個別面接
面接試験(専門)	職務に関連する専門知識についての個別面接
身体検査	職務遂行に必要な健康度についての検査
適性検査	警察行政職員としての適性についての検査

5 筆記試験の内容

(1) 教養試験

ア 専門職種Ⅰ類

出題範囲		出題数
知能分野	文章理解、英文理解、判断推理、 数的処理、資料解釈、空間概念	24題必須解答
知識分野	人文科学系（文化、歴史、地理） 社会科学系（法律、政治、経済） 自然科学系（物理、化学、生物、地学） 社会事情	16題必須解答

イ 専門職種Ⅲ類

出題範囲		出題数
知能分野	文章理解、英文理解、判断推理、 数的処理、資料解釈、空間概念	28題必須解答
知識分野	人文科学系（歴史、地理） 社会科学系（政治、経済） 自然科学系（物理、化学、生物、地学） 生活常識	17題必須解答

(2) 専門試験

ア 専門職種Ⅰ類

選考区分		出題範囲
通 訳	英 語	通訳として必要な専門知識全般
	タ イ 語	
	タ ガ ロ グ 語	
交 通 技 術		交通安全、交通環境、信号制御、交通流理論、交通計画、道路設計、都市計画等の交通工学
鑑 識 技 術	化 学	物理化学、無機化学、有機化学、分析化学、高分子化学、裁判化学、化学工学等
	文 書 鑑 定	データサイエンス、画像処理、光学、印刷等
運 転 免 許 試 験	自 動 車 運 転 免 許 試 験 官	自動車の構造、道路交通法及び関係法令等

イ 専門職種Ⅲ類

選考区分	出題範囲
航 空 機 械 技 術	二等航空整備士学科試験内容に準ずる知識（法規、機体、タービン、電子装備等）、技術基準書の翻訳、トラブルシュート等

6 受験手続

(1) 申込方法

申込みは、原則としてインターネットのみとなります。

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末による申込みができます。

※ インターネット申込みが困難な人は、警視庁採用センターにお問い合わせください（平日 8 時 30 分から 17 時 15 分までの間）。

やむを得ない事情があると認められる場合は、簡易書留での申込みを受け付けます。受付期間は、2 月 24 日（火）から 3 月 9 日（月）まで（消印有効）です。

普通郵便等で郵送した場合の事故については、一切の責任を負いません。また、持参による受付は行いません。2 月 24 日（火）以後にお問い合わせされた場合は、受付期間に間に合わない可能性がありますので御注意ください。

申込みの際に、写真、卒業（見込）証明書、住民票、履歴書等は必要ありません。

入力された個人情報は、採用試験及び採用事務の目的以外に使用することはありません。

受 付 期 間	2 月 24 日（火）午前 9 時 00 分 から 3 月 9 日（月）午後 5 時 00 分 まで（受信有効）
受 験 申 込 み	 https://www.keishicho-saiyo.jp
<p>◎ 警視庁採用サイトから「採用試験（選考）申込み」にアクセスし、申込受付期間、申込方法等をよく確認の上、希望する職種の受験をお申し込みください。</p> <p>◎ 期間中に正常に受信したものを有効とします。時間に余裕を持って、お申し込みください。</p> <p>◎ 申込完了後、登録されたメールアドレス宛に申込みを受け付けた旨の電子メールを配信します。</p> <p>◎ 申込時の「ユーザID」、「パスワード」は必ず控えておいてください。</p> <p>◎ システムの保守整備のため、受付期間中にシステムを停止する場合や、予期せぬ機器停止・通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切の責任を負いません。</p>	

(2) 受験票の発行

受験票の発行日	4月2日(木)
---------	---------

ア 受験票（PDFファイル）の入手方法については、電子メールで御案内します。指示に従い受験票をダウンロードして印刷してください。

イ 迷惑メールフィルタ等の影響により電子メールが届かない場合でも、警視庁採用サイトから「採用試験（選考）申込み」にアクセスし、マイページにログイン後、受験票をダウンロードして印刷することができます。

ウ プリンターを持っていない人は、ダウンロードした受験票をプリンターが接続されたパソコンに移して印刷するか、コンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機を利用してください。

エ 4月2日（木）に電子メールが届かない場合は、4月10日（金）までの平日8時30分から17時15分までの間に、警視庁採用センターへお問い合わせください。

(3) その他

採用選考に関して警視庁採用センターに提出された書類は返却しません。

7 選考結果の通知（合格発表）及び選考成績の通知

(1) 選考結果の通知（合格発表）

	発送日	通知（発表）方法
第1次選考結果通知	5月15日（金）	合否にかかわらず、受験者全員に郵便で通知します。 合格者については、第2次選考受験票を兼ねます。
最終選考結果通知	8月中旬	合否にかかわらず、受験者全員に郵便で通知します。

◎ 第1次選考合格者及び最終合格者の受験番号は、警視庁採用サイトに掲載します。なお、郵送による通知が正式な合格発表となりますので、合否は必ず郵送された通知で確認してください。

◎ 電話による照会には応じません。

郵便事情により、到着まで数日かかる場合があります。

ただし、5月21日（木）までに第1次選考結果通知が届かない場合は、5月29日（金）までの平日8時30分から17時15分までの間に、警視庁採用センターへ必ずお問い合わせください。

(2) 選考成績の通知

この採用選考の成績は、全ての科目を受験した本人に通知します。

対象	通知内容	通知方法
第1次選考不合格者	第1次選考の受験者数、合格者数及び選考結果のランク表示	選考結果通知に併記してお知らせします。
第2次選考不合格者	第2次選考の受験者数、合格者数及び選考結果のランク表示	

◎ 最終合格者のほかに、補欠合格者を決定することがあります。また、令和9年3月31日までに、最終合格者の中から採用辞退等があった場合は、補欠合格者が繰上合格となることがあります。補欠合格者については、最終選考結果通知に併記してお知らせします。

8 採用、主な勤務条件等及び昇任制度

(1) 採用の方法及び時期

- ア 最終合格者は、第1次選考、第2次選考及び受験資格の確認の結果を総合的に判定して決定します。
- イ 採用は、原則として令和9年4月以降順次行われます。ただし、欠員状況等により、令和9年3月以前に採用される場合もあります。
- ウ 令和9年3月31日までに受験資格に定める学歴、資格等を取得できない場合は採用されません。
- エ 採用時に、約1か月間の研修（全寮制）があります。

(2) 主な勤務条件等

ア 勤務時間

原則として週38時間45分、1日7時間45分

イ 給与

(ア) 専門職種Ⅰ類

初任給	290,400 円
-----	-----------

(イ) 専門職種Ⅲ類

初任給	240,300 円
-----	-----------

- ◎ この初任給は、令和8年1月1日現在の給料月額に、地域手当（20%）を加えたものです。
- ◎ 上記のほか、在職期間及び勤務成績に応じて期末・勤勉手当（年間おおむね4.90月分）が支給されます。また、支給要件に基づいて扶養手当、住居手当、通勤手当などが支給されます。
- ◎ 学校卒業後の職歴等がある人は、一定の基準により加算される場合があります。
- ◎ 採用前に給与改定等があった場合は、その定めるところによります。

(3) 昇任制度

警察行政職員の昇任制度は、学歴等によらない能力主義に基づく昇任選考により、上位の職への道が開かれています。

■ 問合せ先

警視庁採用センター

〒183-8555 東京都府中市朝日町3丁目15番地の1

[フリーダイヤル] 0120-314-372 / [代表] 03-3581-4321 (自動音声ガイダンス)

<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/saiyo/>

警視庁採用サイト、LINE、X (旧Twitter)、Instagramで採用試験 (選考) 情報や採用イベント情報を随時発信しています。
災害等、緊急時のお知らせはLINE又はX (旧Twitter) アカウントを御確認ください。

警視庁
採用サイト



X
(旧Twitter)



LINE



Instagram

